

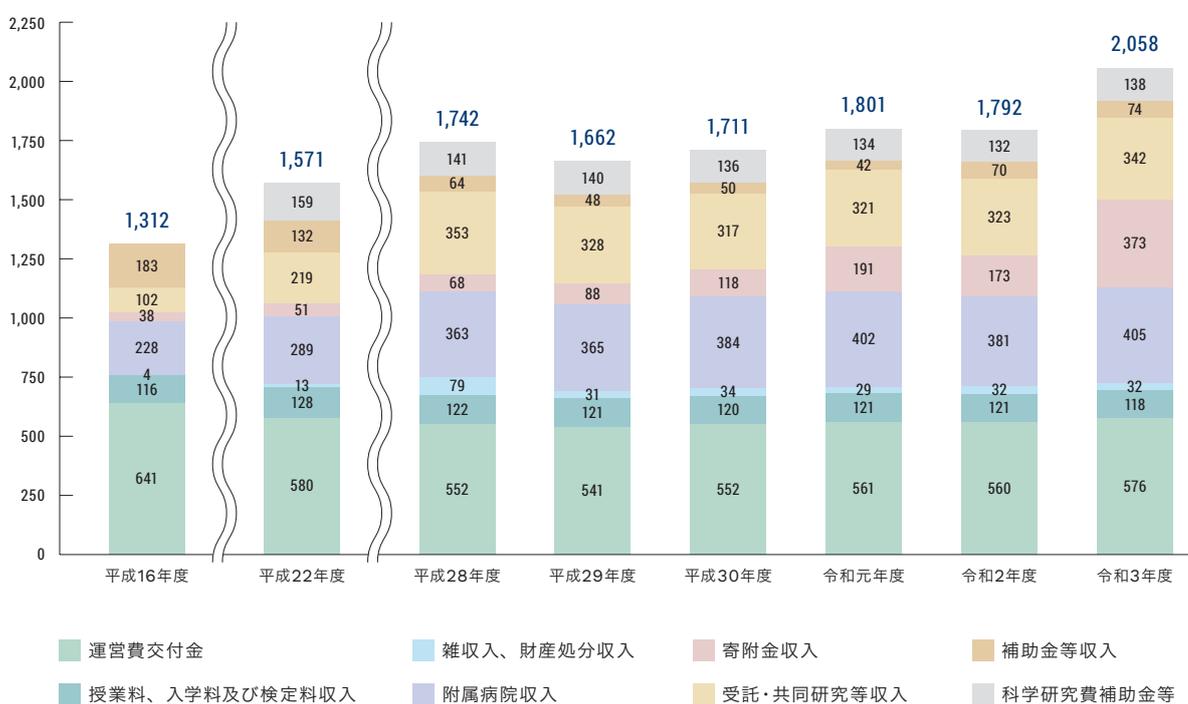
主な運営財源の推移

令和3年度の京都大学の総事業費(受入額)は、前事業年度より266億円増加し、2,058億円となりました。増加の主な要因は、寄附金収入および附属病院収入の増加です。また、運営費交付金は特殊要因経費(災害復旧費など)の増額等により、前年度より16億円増加し、576億円となりました。

(単位:億円)

	令和2年度	令和3年度	増減
運営費交付金	560	576	16
授業料、入学金及び検定料収入	121	118	△3
雑収入	32	32	0
附属病院収入	381	405	24
寄附金収入	173	373	200
受託・共同研究等収入	323	342	19
補助金等収入	70	74	4
科学研究費補助金等	132	138	6
計	1,792	2,058	266

受入額(単位:億円)



※上記には、施設費、長期借入金、目的積立金、前中期目標期間繰越積立金および出資金は含まれていません。

寄附金



小野薬品・本庶 記念研究基金

小野薬品工業株式会社からのご寄附(230億円)によって、「小野薬品・本庶 記念研究基金」を設立しました。当該基金は、京都大学における独創的な基礎研究と小野薬品工業株式会社による粘り強い開発と事業化努力により、画期的ながん治療薬の実現に至ったという、産学連携活動の目覚ましい成果に基づくものです。本学は、当該基金によって、生命科学を主とする自然科学分野において将来の学術研究の推進を担う優秀な若手研究者の育成とその研究環境の強化を実現し、国民の福祉と健康および社会の発展に貢献します。

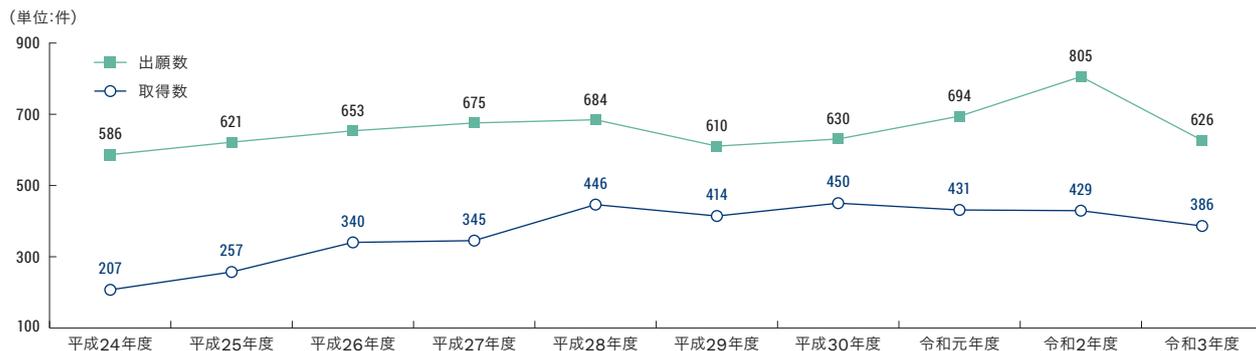


知的財産の活用

知的財産の活用に向けた取組

京都大学では、研究成果の実用化を促進するため、発明届出時の段階から、産官学連携本部と株式会社TLO京都をはじめ、学内外の関係組織と連携し、知的財産支援などの活動を推進しています。技術分野や発明ごとに研究の背景や周辺状況、発明の特許性や特許ポートフォリオ、市場調査などの結果を踏まえつつ、知財管理や技術移転、国家プロジェクトや複数企業からなる研究コンソーシアムにおける知財マネジメントならびに京大発ベンチャーに対する知財支援などの活動を推進しています。

特許出願数および取得数の推移



特許権等収入額および件数の推移



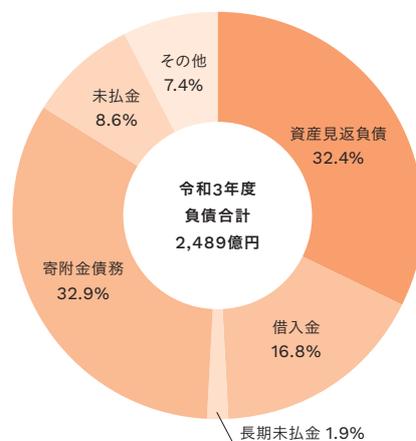
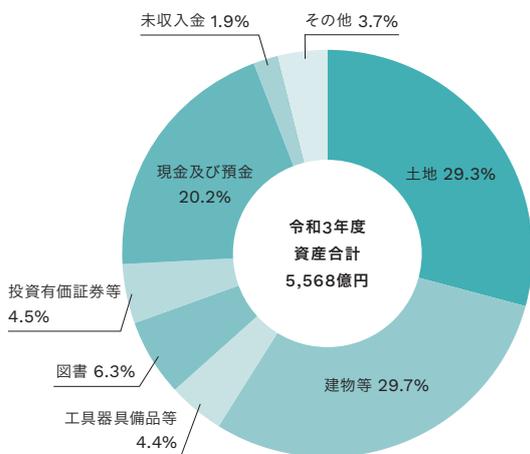
貸借対照表の概要

(単位:億円)

資産の部	令和2年度	令和3年度	増減
土地	1,630	1,633	3
建物等	1,643	1,654	11
工具器具備品等	235	246	11
図書	350	352	2
建設仮勘定	39	35	△4
投資有価証券	121	124	3
関係会社有価証券	98	121	23
長期性預金	35	30	△5
現金及び預金	781	1,121	340
金銭の信託	60	78	18
有価証券	10	6	△4
未収入金	107	107	0
その他	62	61	△1
資産合計	5,171	5,568	397

(単位:億円)

負債の部	令和2年度	令和3年度	増減
資産見返負債	795	807	12
借入金	373	418	45
長期未払金	52	47	△5
寄附金債務	496	818	322
未払金	170	215	45
その他	173	184	11
負債合計	2,059	2,489	430
純資産の部	令和2年度	令和3年度	増減
資本金	2,682	2,682	0
資本剰余金	112	87	△25
利益剰余金	317	293	△24
当期末処分利益	1	17	16
純資産合計	3,112	3,079	△33
負債・純資産合計	5,171	5,568	397



※「投資有価証券」、「関係会社有価証券」及び「有価証券」は投資有価証券等を含んでおります。

※「建設仮勘定」、「長期性預金」及び「金銭の信託」はその他を含んでおります。

キャッシュ・フロー計算書の概要

(単位:億円)

	令和2年度	令和3年度	増減
I 業務活動によるキャッシュ・フロー	157	481	324
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	△43	△361	△318
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	18	36	18
IV 資金増加額(又は減少額)	132	156	24
V 資金期首残高	468	600	132
VI 資金期末残高	600	756	156

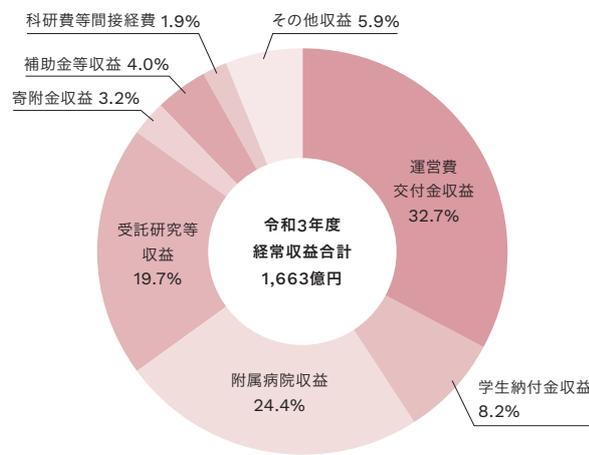
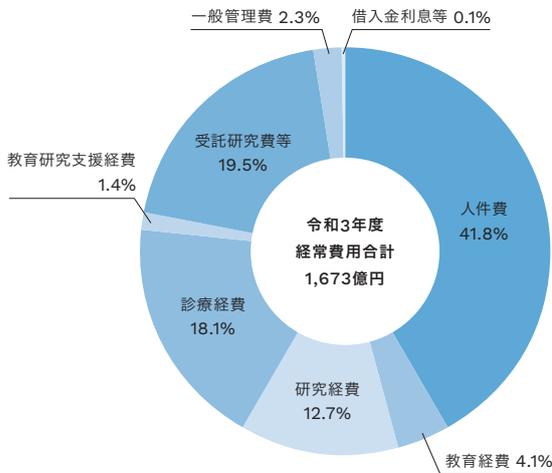
損益計算書の概要

(単位:億円)

	令和2年度	令和3年度	増減
経常費用			
人件費	700	700	0
教育経費	79	68	△11
研究経費	201	213	12
診療経費	274	302	28
教育研究支援経費	25	24	△1
受託研究費等	310	327	17
一般管理費	34	38	4
借入金利息等	1	1	0
経常費用合計	1,624	1,673	49
臨時損失	1	4	3
計	1,625	1,677	52

(単位:億円)

	令和2年度	令和3年度	増減
経常収益			
運営費交付金収益	536	544	8
授業料収益等	136	136	0
附属病院収益	379	405	26
受託研究等収益	309	327	18
寄附金収益	58	54	△4
補助金等収益	62	67	5
科研費等間接経費	29	31	2
その他収益	104	99	△5
経常収益合計	1,613	1,663	50
臨時利益	2	19	17
目的積立金取崩	11	12	1
計	1,626	1,694	68
当期総利益	1	17	16



利益の処分に関する書類 (第3期中期目標期間最終年度)

(単位:億円)

	令和3年度
I 当期末処分利益 (当期総利益)	17
II 積立金振替額 (教育研究等積立金、前中期目標期間繰越積立金)	273
(1) 教育研究等積立金	5
(2) 前中期目標期間繰越積立金	268
III 利益処分額 (I + II)	290

※ 中期目標期間の最終年度は、国立大学法人会計基準に従い、「I. 令和3年度の利益」および「II. 令和2年度までに生じた利益を積み立てたもの」の総額を利益処分します。なお、このうち次期中期目標期間に実施する事業に充てるものは28億円で、残りは国立大学法人特有の会計処理により減価償却費等の将来発生する会計処理上の損失に対応するものです。

財務情報については、ウェブサイトでも紹介しています。 www.kyoto-u.ac.jp/ja/about/publication/disclosure/accounting